

社会福祉法人

大口町社会福祉協議会

〒480-0126

大口町伝右一丁目35番地

大口町健康文化センター2F

TEL 94-0060 FAX 94-0059

BBフォン 050-1004-7202

E-mail:chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp http://www.oguchi-shakyo.or.jp

新春のご挨拶



社会福祉法人
大口町社会福祉協議会
会長 酒井 義次

明けましておめでとうございます
本年が実りある一年になりますよう
皆様のご健康とご多幸を心より

お祈りいたします

皆様からの日々のご厚情に感謝する
とともに、社会福祉協議会諸事業に対
し深いご理解と温かいご協力を賜り厚
く御礼申し上げます。

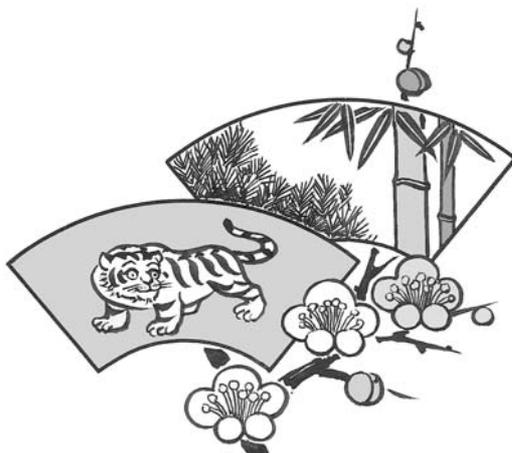
一昨年の金融不況は、中小企業の
廃業始め大企業を含む経済界に大きな
打撃を与え、国民の日常生活に暗い影
を落とし続けるとともに将来ある若者
の希望にも日は射さず、紙面に上る「解
雇・失業」が雇用の現状の厳しさを物
語っております。また、収入の減少は、
福祉サービス利用の手控えや住宅ロー
ン等の多額の債務を抱え日々の生活に
苦慮され、子どもの教育まで及ぶ等、
多様な問題を抱える世帯は増加の一途
を辿っております。
これに対し、国に於いて「生活福祉

資金貸付制度の効果的な支援ができる
ようにと抜本的な見直しが必要であると
ともに「国民一人ひとりが安全と安心、
生きがいを実感できる社会の実現する
上で最も重要な基盤となるのは、雇用の
確保である」とし、緊急雇用対策が
アクションプランとして公表され、ハ
ローワークが実施する様々な雇用施策
のみならず、自治体が発行する住宅手
当、生活保護や社会福祉協議会が実施
する総合支援資金（生活福祉資金）貸
付等のサービスに関する相談をハロー
ワークにて一元的に受けられる「ワン
ストップ・サービス・デイ」の実施が
掲げられました。

大口町社会福祉協議会と致しまして
も、これらの関係機関との情報の共有
と連携を密にし、地域の民生委員のご
協力を得ながら少しでも解決に結びつ
くよう努めるとともに、福祉ニーズの
多様化に因應するため、福祉関係団体か
らのご指導やボランティア・地域住民
の方からのお力を拝借しながら対応し
て参ります。また、「福祉のまちづく
り」を見据え、ボランティア養成講座
の開講し育成を図るとともに、児童・
生徒への福祉教育を推進し次世代育成
にも取り組んで参ります。
結びにあたり、皆様のご健勝とご多
幸をご祈念申し上げ、新年の挨拶とさ
せていただきます。

内 容

| | |
|-----------------|-----|
| 新春のご挨拶 | 1 |
| 社協会員加入のご報告 | 2、3 |
| 赤い羽根共同募金実績報告 | 4 |
| 赤い羽根児童生徒作品コンクール | 5 |
| ボランティア情報局 | 6、7 |
| 大口子育て情報ぎゅっと | 8 |
| 介護豆知識 | 9 |
| 障がい者に対する正しい理解 | 10 |
| 社協トピックス | 11 |
| 社協伝言板 | 13 |
| 生活福祉資金制度の見直し | 14 |



迎春

平成21年度大口町社会福祉協議会 会員加入のご報告

会費総額 2,957,150円

社会福祉協議会会員ご加入ありがとうございました

本年度も本会の会員募集を行いましたところ、次のようにご加入いただいております。皆さまからいただきました会費は、在宅福祉サービスやボランティア活動の推進、地域福祉の充実等に活用させていただきます。本会では全世帯を目標といたしております。

未加入の世帯・法人等の方々についても、今後ご加入くださいますようお願いいたします。

会員募集にご協力いただきました地区区長さんを始め地区役員の皆さまには、誠にありがとうございました。

会員募集実績内訳 (10月末現在)

一般会員・賛助会員

| 地区名 | 会費実績 |
|----------------|------------|
| 秋田 | 207,000円 |
| 豊田 | 260,000円 |
| 大屋敷 | 185,000円 |
| 外坪 | 103,500円 |
| 河北 | 178,500円 |
| 余野 | 420,500円 |
| 上小口 | 190,500円 |
| 中小口 | 207,500円 |
| 下小口 | 454,500円 |
| 垣田 | 105,500円 |
| さつきヶ丘 | 122,500円 |
| 町外一般・ 賛助会員等 | 96,500円 |
| 合計 | 2,531,000円 |

法人会員

| 社数 | 口数 | 会費実績 |
|-----|------|----------|
| 67社 | 140口 | 420,000円 |

その他

6,150円



ご協力いただきました

法人の皆様のご紹介

(五十音順・敬称略)

- (福)愛生福祉会 御桜乃里
- 愛知北農業協同組合 大口支店
- 株青山製作所
- (医)医仁会 さくら病院
- 株いずみ
- (副)一期一会福祉会
- 株一宮福祉サポート
- (有)伊藤電気
- 株イナバ印刷社
- 岩田工機株
- 株上田製作所
- 株梅田鉄工所
- 大口自動車株
- (有)大森新聞店
- 株岡谷特殊鋼センター
- 川村熱錬工業株
- 兼房株

菊八重会

株木村屋

熊沢建設株

光栄木材工業株

佐伯総合建設株

株サカイ

株三五郎園

株庄村製作所

株シンエイ

(有)寿々木工作所

鈴与ワークス株

株スター精機

タイム技研社会貢献委員会

(有)宝製作所

田中産業株

中日コプロ株

中日保安設備株

株東海鋳造所

株東海木材相互市場大口市場(倉庫)

株東海理化

東海理化労働組合

東久株

東伸株

株巴製作所

トヨタ紡織株 大口工場

株日特製作所

株波多野工務店

(社)尾北医師会

株尾北福祉センター

日吉鋳工株

福玉精穀倉庫株

福玉ロジスティックス株

不二自動車工業株

(有)藤原商店

株前田グリーンサービスエンジニア

(有)まさと電気

(有)松岡自動車

株松屋栄食品本舗

丸栄工業株

丸周建設株

株丸十石油

株宮地業務店

(有)宮地モーターズ

三佳テック株

株村金

株村瀬組

(学)名鉄学園名鉄自動車専門学校

名北三菱自動車販売株

ヤマザキマザック株

株山正石油

善意だより

ご寄付ありがとうございました

社会福祉に役立ててほしいと大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付が寄せられました。

厚く御礼申し上げますとともに報告いたします。

なおこれらの善意は、大口町の社会福祉のために大切に使用させていただきます。 順不同・敬称略

(八月十一日〜十一月十八日お取扱い分)

田中 敏信 一〇〇,〇〇〇円

ダンスサークル大口ふれ愛

匿名希望 五〇,〇〇〇円

丹羽ライオンズクラブ 二,五〇〇円

三〇〇,〇〇〇円

三〇〇,〇〇〇円

21年度赤い羽根共同募金キャッチフレーズ

～じぶんの町を良くするしくみ～

平成21年度 赤い羽根共同募金実績報告

【運動期間：10月1日～12月31日】（歳末たすけあい募金含む）

募金総額 2,952,682円

（平成21年11月30日現在）

大口町共同募金委員会

〒480-0126 大口町伝右1-35
大口町社会福祉協議会内

2010



《地域の部》

| 地区 | 募金額 |
|--------|------------|
| 秋田区 | 219,750円 |
| 豊田区 | 249,100円 |
| 大屋敷区 | 187,100円 |
| 外坪区 | 103,000円 |
| 河北区 | 187,500円 |
| 余野区 | 417,150円 |
| 上小口区 | 198,500円 |
| 中小口区 | 211,760円 |
| 下小口区 | 525,800円 |
| 垣田区 | 76,990円 |
| さつきヶ丘区 | 120,000円 |
| 小計 | 2,496,650円 |

《職域・法人募金の部》

| 内訳 | 募金額 |
|------|----------|
| 法人募金 | 60,000円 |
| 職域募金 | 303,668円 |
| 小計 | 363,668円 |

《街頭募金の部》

| 内訳 | 募金額 |
|---------|---------|
| 町民体育祭 | 29,258円 |
| 町内3店舗 | 31,339円 |
| ふれあいまつり | 1,570円 |
| 小計 | 62,167円 |

《その他の部》

| 内訳 | 募金額 |
|-----------|---------|
| 個人募金 | 7,764円 |
| 団体などからの募金 | 22,433円 |
| 小計 | 30,197円 |



赤い羽根共同募金に

ご協力いただきました皆さま

（敬称略・順不同及び略式掲載）

秋田区、豊田区、大屋敷区、外坪区、河北区、余野区、上小口区、中小口区、下小口区、垣田区、さつきヶ丘区、ヤマザキマザック㈱、(学)名鉄自動車専門学校、リンナイ㈱、兼房㈱、オークマ㈱、東久㈱、(株)東海理化電機製作所、名成電機㈱、不二自動車工業㈱、(株)青山製作所、愛知北農業協同組合大口支店、大口町役場、大口町商工会、大口郵便局、大口南郵便局、(社)尾北医師会、尾北看護専門学校、憩いの四季、(福)一期一会福祉会一期一会荘、(副)愛生福祉会 御桜乃里、アピタ大口店、ヨシツヤ大口店、パロリーショッピングセンター大口店、パロリーホームセンター大口店、(福)おおぐち福祉会、喫茶ほほえみ、(社)大口町コミュニティワークセンター、大口町民生委員児童委員協議会、ボーイスカウト大口第一団、町民のみなさま

第六十一回 赤い羽根共同募金 児童生徒作品コンクール入賞者紹介

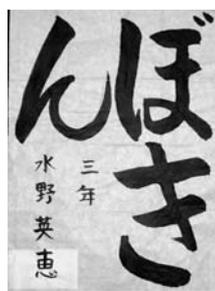
愛知県共同募金会が主催する、第六十一回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールを今年も町内小中学校から多数の応募をいただきました。応募作品総数書道四三三三点、ポスター二〇六点の中から左記の作品が入選されました。

応募いただきました児童生徒のみなさま並びに町内小中学校関係者の方々に厚くお礼申し上げます。

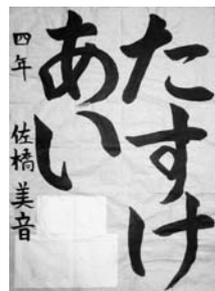
《書道の部》

◎愛知県共同募金会

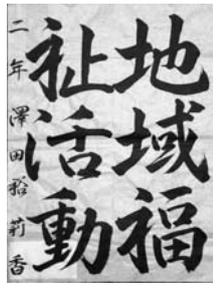
- 佳作 水野英恵 (北小)
- 佳作 佐橋美音 (西小)
- 佳作 澤田裕莉香 (大中)



水野 英恵 (北小)



佐橋 美音 (西小)



澤田 裕莉香 (大中)

《ポスターの部》

◎愛知県共同募金会

- 佳作 稲波琴音 (西小)
- 佳作 伊藤早織 (大中)
- 佳作 笹山晏未 (大中)



稲波 琴音 (西小)



伊藤 早織 (大中)



笹山 晏未 (大中)

第二十二回 大口町福祉のつどい 開催

平成二十一年十一月二十一日(土)

大口町健康文化センター 四階 ほほえみホールにて、「第二十二回大口町福祉のつどい」が開催されました。

福祉のつどいには、森町長様を始め齋木町議会議長様、町議会文教福祉常任委員の皆様、福祉関係者のご出席のもと、町金婚表彰と合同開催にて実施しました。

式典では、町金婚表彰・町長感謝・社協会長表彰及び感謝、第五十七回愛知県社会福祉大会等の受賞伝達が行われ、下記の方々が受賞されました。
式典終了後は、尾北地区聴覚障害者福祉協会の後援の下、全日本ろうあ福



式典の様子

祉協会創立六十周年記念映画「ゆずり葉」が上映され、参会の皆様が鑑賞されました。

町金婚表彰状

二十一組のご夫妻が受賞

町長感謝状

- 廣瀬 艶男 様
- 大森 邦代 様
- 江口 ちほみ 様

町社会福祉協議会会長表彰状

- 鈴木 隆 様

町社会福祉協議会会長感謝状

- 近藤 武子 様
- 田中 敏信 様
- 藤島 トシ子 様

県社会福祉協議会会長感謝状伝達

- 江口 かおり 様

県共同募金会会長表彰伝達

- 特別養護老人ホーム 御桜乃里 様
- 軽費老人ホーム 一期一会荘 様

日本おもちゃ図書館財団表彰

- 大口おもちゃ図書館 さくら 様

受賞されました皆様

おめでとうございます

ボランティア 情報局



11月7日と8日にふれあいまつりがおこなわれました。今年もたくさんのボランティアさんが参加しました。

わたがしコーナーでは、大口中学校1年生の生徒さんが、わたがし作りとその販売に参加。わたがし作りは初めてだということでしたが、手つきはなかなかのもので、できあがりもふんわりおいしそう。小さな子に手渡すときは、落とさないように気を配りながら活動していました。参加している生徒さんに「ボランティアに参加してどうかな？」と聞くと「とても、楽しい。ボランティアに参加するまでは、ボランティアってもっと難しいと思っていたけど、実際に参加してみると、楽しい。これからもいろんなボランティアに参加してみたい」とのことでした。



うさぎとかめの高齢者疑似体験コーナーで活動していたボランティアさんは、参加した子どもたちに、ただ、器具をつけて歩かせるだけでなく、「まわりを見てごらん、どんなふうに見える？」「この字は読める？」「早く歩けるかな？」などと聞き、子どもたちの口から、「よく見えないなあ」「うまく歩けないなあ」と、体感したことを言葉で確認することもしていました。さすがベテランのボランティアさん。器具をはずした子どもたちは、「はあ～、若い子にもどれたよ～」「よく見えなかった。食べ物が入らなくて、ボランティアさんに食べさせてもらった」「おばあちゃんと一緒に住んでるけど、うまく歩けなくなったら、ちゃんと手をつないで歩いてあげたい」などの感想を話してくれました。



～おもちゃ病院
スタッフ募集～
おもちゃが好きな人
直すのが得意な人
一緒に活動しませんか～？



ふれあい
まつり

「おもちゃ病院 おおぐち」を立ち上げて3年。今までに直したおもちゃは、160個近くあります。最初の頃は、本当におもちゃを持ってきてもらえるのか、持ってきてもらっても直せるのか・・・など、いろいろな不安があったようです。立ち上げた時にも、取材をさせてもらいましたが、とても緊張していた様子を思い出しました。でも、今ではおもちゃを直すことはもちろんのこと、依頼者さんとのやりとりも、余裕ある笑顔で活動しています。それはまるで小児病院のスタッフさんのようでした。

★おもちゃ病院 おおぐち
診療受付時間：毎月第2土曜日 10：00～12：00
場 所：ほほえみプラザ
料 金：原則無料

300円以下の部品交換が発生した場合、部品代をいただくこともあります。300円をこえる場合は、依頼主と相談の上、治療をおこないます。症状により入院もあります。



★受付できないおもちゃ
・ゲーム機（DS、PSP等）・弾丸のでるおもちゃ
・アンティーク（ブリキ製等）・熱のでるおもちゃ（綿菓子機等）
・製品補償期間中のおもちゃ

■ 編集後記 ■ 取材・作成／編集ボランティア OZ

我が家の飼い猫、毛足が長いので毎日のブラッシングがかかせません、それでも、ブラッシングの仕方が悪いのか毛玉ができてしまって、1年に1回体の毛を刈る羽目に、毛玉のできてないフサフサのシッポを残し刈られた姿は新種のキツネのよう、ところが昨年、とうとう自慢のフサフサシッポにも毛玉ができてしまいました。先っぽを残してバリカンで刈られた姿は、同じネコ科でも、今年の干支の寅ではなく、ライオンの様になってしまった我が家の猫でした。



恥ずかしながら、初めての後ろ姿初公開ですう・・・。しっぽは、ちよつと扇風なので、めでたさを感じてくださいませ。にゃん。



大口子育て情報 ぎゅっと

【編集】NPO登録団体「まみーぽけっと」

【HP】<http://www.geocities.jp/mammypocket/newpage9.htm>

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りします

子育て中の方たちに役立つ情報を発信している「まみーぽけっと」は、活動の幅をひろげ社会的な信用を得るため、特定非営利活動法人になることを決意しました。(4月からの予定)

これから、さらにパワーアップして、みなさんのお役に立てるような団体にしたいと思います。

寒い毎日が続きますが、子どもを連れて出かけてみませんか？公園は寒いけど、室内なら大丈夫。近くて気楽に遊べるところを紹介します。子どもは喜ぶし、ママには新しい友だちができるかも。

【児童センターの広場】

- ☆南児童センター・めだか広場
- ☆北児童センター・コアラ広場
- ☆西児童センター・ちびっこ広場

毎週月曜日・
金曜日開催
10:30~11:30

3歳までの
親子が対象です

親子遊びを中心に手遊び・運動
遊び・絵本などをしています

定員なし
自由参加です

【おもちゃ図書館さくら】

- 場 所** 健康文化センター2階
日 時 第2土曜日・第3木曜日
 10:00~15:00
内 容 自由参加。
 おもちゃを通してお母さんやボランティアさんと一緒に、心やからだで楽しさを感じてもらおうところです。

【ちゃいんど・スペース尾北】

- 場 所** 愛栄ふれあいプラザ(月曜日)・江南市
 子どもと文化の森事務所(火曜日)・余野
日 時 毎週月・火曜日 10:00~12:00
対 象 未就園児親子
会 費 1組300円
内 容 絵本や木のおもちゃがいっぱいのスペースで、乳幼児と親が気軽に集まれる場所です。
連絡先 子どもと文化の森 94-1223

【ふらっとルーム】

- 場 所** 南児童センター
日 時 毎週木曜日
 10:00~14:30
利用料金 300円1ドリンク付き
託 児 内 容 400円/1時間
 ママ達の趣味や特技を提供するチャレンジスペースを週替わりで開催。ランチもあります。
連絡先 まみーぽけっと

探してします

まみーぽけっとは、事務所になるようなところを探しています。

空き家でも空いている土地でもいいです。
 格安で貸してくださるところをご存知ありませんか？

情報をお寄せください。

まみーぽけっと 090-9125-6804
 月~金 10時から15時

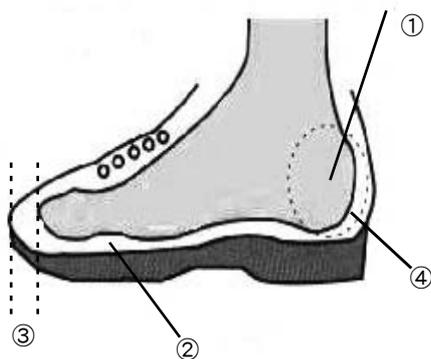




平成13年度の調査ですが、歩いている時に転んだ高齢者の52.8%の方は、『履物が原因』で転んでいます。なんと2人に1人という結果で、原因になった履物は男女とも『つっかけ』が第1位でした。

高齢者にとって履物はおろそかにできない重要なアイテムだと言えますね。そこで今回は『上手な靴の選び方』をご紹介します。

良い靴とは



- ① 踵（かかと）がしっかりしていて、歩いた時踵が抜けない事
- ② 靴底は足指の付け根部分が曲がり、土踏まずは盛り上げてしっかり支えてくれる事
- ③ 爪先は1cmほどゆとりがあり、足指が地面を踏みしめる動きができる事
- ④ ヒールは踵にかかる体重の衝撃を緩和して保護してくれる。ヒールがないと体が後に倒れないように前かがみの姿勢になり易いので、2~3cmのヒールは必要。

高齢者用の靴は工夫がいっぱい！

- ① すべりにくい靴底
片足だけでも買える



- ② 爪先が反り上がり
つまづき難い



- ③ 踵に取っ手が付いていて、
かがまず履きやすい



- ④ 幅広サイズ7Eまで
揃っている。



- ⑤ 履き口が広くて履き
やすい



- ⑥ 足の長さが違って、靴底
の高さが5cmまで変えられる



靴のサイズはあくまでも目安ですから、実際に履いて歩いてみてください。腰痛、膝関節痛の方でも自分に合った靴で症状が改善することもありますよ。『健康は歩くことで作られる』

さあ！あなたにピッタリの靴でお散歩に出掛けませんか！

先日、社会福祉協議会に通の文章が届きました。

この文章は、ハンディーをお持ちになつてゐる妹さんのことを通じ、世の中に訴えるお姉さんの気持ちを綴つた文章です。

障がい者に対する

正しい理解

中学校二年生の生徒さん作

みなさんは、障がい者に対して「かわいそう」と思ったことはありませんか。

私は、障がい者に対して「かわいそう」と思う人は障がいを持ってゐる人のことを他人事のように考えているのだと思います。

なぜなら、障がいを持って産まれたのが、たまたまその人だっただけで私たちがたつたのかもしれないからです。

私には、双子の妹がいます。そのうちの一人は聴覚障がいを持っています。だから、もしかしたら自分が障がい者になつていたらかもしれない、と身近に感じられます。

「かわいそう」と思うことは、上から見下しているふうにも聞こえます。人間には、目、耳、鼻、口、手、足が

あります。その一つが少しでも不自由なだけで普通の健康な人と同じ人間であることには変わりません。それなのに、同じ人間に対して「かわいそう」と思うことは失礼ではないでしょうか。私たちは、障がい者に対して「かわいそう」と他人事のように言うのではなく、その障がいについて理解し、同じ立場に立つて考えることが大切だと思います。そのことを理解することでやっとな、障がい者にとって不便なことや私たちには何ができるのかが分かるからです。

多くの方が、障がいについて理解を深めれば差別やいじめというものはなくなり、暮らしやすくなると思います。

私の妹は、聴覚障がい者ですが、外見ではあまり分かりません。それに、言葉も話されるので気づかれないことが多いのです。しかし、言葉がうまく話せるようになるまでにはたくさん苦勞がありました。

産まれてからすぐ、父や母と一緒に発音や息をはく練習をしたり、たくさん音を聞いたり、色々な物の名前を紙に書いてはつたりなど、様々な努力をしてきたから今、普通の人と同じように会話ができるのです。

障がいを持っている人が自ら「自分は障がい者です。」と云うことは、とても勇気のいることだと思ひます。そ

のせいで、いじめられたり、差別をされたりする人もいるからです。

障がい者で良かったというこ

とではありませんが、妹のおかげで、たくさんの人とふれ合い、たくさん経験ができたからです。

今、妹は小学六年生ですが、聴覚障がいを持っている子が行くつ学校ではなく、普通の近所の小学校へ通っています。耳が聞こえなくても、ピアノや習字など色々なことに積極的に取り組んで頑張っています。その中で出会つた先生や友だちは、妹の障がいをよく理解してくださり、いじめや差別することなく自然に接してくださいます。

それは、「耳が聞こえないから嫌い」と言つたりせず「一緒に遊ぼう」と誘つてくれたり、授業中の先生の声が聞こえないと近い席の子が教えてくれたりしてゐたからです。そのお陰で、妹は、様々なことに挑戦できていると思ひました。

しかし、世の中全ての人が暮らしやすい環境にゐるわけではありません。それは、障がいを持っている人だけではないと思ひます。病氣を持っている人、学校でのいじめもなくなつてはい



ません。

そのような問題を解決していくためにも、その人たちそれぞれの立場に立つて気持ちを考えることが大切です。

私は、聴覚障がい者の家族として、障がい者に対して「かわいそう」と思う人が減り、自分が障がい者になつていたらかもしれないという思ひを持って障がい者に接してほしいと思ひます。またもつと多くの人にこのような障がいがある、ということを知つてもらいたいです。

いかがでしたか。

作者の想いが一人でも多くの方々に伝わることを願っています。

お知らせ

社協だよりにて、福祉に関して、みなさんの感じていることを掲載してみたいかがですか。

採用された方には、社会福祉協議会より薄謝進呈させていただきます。



町内小学校

福祉実践教室が

開講されました

社会福祉協議会では、町内小学校の児童・生徒のみなさんを対象に「福祉実践教室」を開催しております。

普段の授業では、あまり触れる事が少ない「福祉」について、当事者（障がいをお持ちの方）の方々、ボランティアさんが協力し合い福祉授業を行い福祉授業を通じ、高齢者・障がい者への理解を深め、思いやりの大切さを学んでいただくために実施しております。

また、当事者の方々のお話を聞くことにより、児童・生徒のみなさんが、普段気にならない事が当事者の方々にとっては大きく影響することを知られる事が出来、実践教室を通じ考えさせられる事が大きかったのではないのでしょうか。

福祉実践教室は共同募金配分金にて実施しております。

平成二十一年度 開催実績

大口北小学校 三年生
十一月六日 ・ 手話教室
・ 高齢者擬似体験教室
・ 車いす教室

十二月十六日 ・ 盲導犬教室

大口西小学校 六年生

十一月十日 ・ 手話教室

十一月十三日 ・ 車いす教室

十一月二十日 ・ 点字教室

十二月四日 ・ 高齢者擬似体験教室

十二月七日 ・ 盲導犬教室

大口南小学校 十一月十八日

三年生 ・ 手話教室

四年生 ・ 点字教室

五年生 ・ 車いす教室

六年生 ・ 盲導犬教室

講師（当事者）のみなさん、ボランティアサークルのみなさん、福祉教室サポーターのみなさん大変お疲れ様でした。



町防災訓練にて

今年度も大口町防災訓練へ、社協ボランティアセンター登録の、「D・サポート丹羽」・「災害救援ボランティア」の皆さんが、各種体験コーナーを開設し、住民の方々へ防災活動のPRを実施しました。

二団体の皆さんは、常日頃から防災（減災）啓発活動をしており、町防災訓練を通じ、訓練参加者の皆さんへ被災後の対応方法を伝える事が出来ました。当日の活動内容

- ・ ハソリを使って非常食作成
- ・ 車いすの扱い方
- ・ 簡易担架の作り方
- ・ 災害ボランティアセンターPR

※ 前記の二団体は、各地区主催の防災訓練等に出向き、防災についての講義をしますので、活用してみたいかがですか

お問合せは、社会福祉協議会まで



非常食作成中

敬老事業

九月十八日に町内高齢者施設において敬老会が開催され大口町及び社会福祉協議会より、お祝いの言葉とお祝いの品が贈られ、受け取られたみなさんは、満面の笑顔でいっぱいでした。



お祝い品を手渡す
舟橋副会長

第二十五回

大口町障がい者スポーツ大会開催

四半世紀の歴史を持つ「障がい者スポーツ大会」が、今年も各団体のご協力により、盛大に開催されました。

当日は、当事者の方々、ボランティアさん、大会関係者あわせて三〇〇名（前日準備含む）の参加者で行われ、

八種類の競技と昨年度に引き続き、今年度も丹羽高等学校吹奏楽部のメンバーによる楽器演奏。スポーツ大会に参加されたみなさんは、競技に参加したり、楽器演奏に体を動かしたりと、スポーツの秋を思う存分味わってみえた。

今回ご協力いただいた丹羽高等学校吹奏楽部のみなさんは、演奏以外にもスポーツ大会の競技全般へボランティアとして参加し、大会を盛り上げていただきました。

同世代の大会参加者は、一年ぶりに会った仲間と、楽しみに一緒になって競技に参加したり、高齢の参加者は孫的なボラさんと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

これからも、地域の方々と一緒になって盛り上げていける「障がい者スポーツ大会」が実施できればと願っております。

これからの目標は、半世紀（第五十回）が実現できるといいですね！



大会の一コマ

10/8

**音訳ボランティア
入門講座開講**



講義中の一コマ

視覚障がいをお持ちの方へ、文章等（広報誌・新聞・書籍）を声にて（音訳して）情報を伝えるボランティア育成のための講座を開催しました。

全日程八日間という長い講座でしたが、受講生の皆さんは、真剣な眼差しで受講していただき、講座修了後は、音訳サークルに加入し活動してみえます。

10/28

「晴れ晴れ会」実施

（旧称 大口町重度身体障がい者旅行）今年で、十回目となります「晴れ晴れ会」が、昨年と同様一泊旅行にて開催されました。

今年も、浜松市で開催されている「浜名湖立体花博モザイクカルチャー」を主

に出掛けてきました。この博覧会は三年に一回開催される万国博覧会で、日本では初めての開催ということで、参加者の皆さんは、草花で立体的に作られた作品を、ゆったりと鑑賞してきました。今回は、大口町身障協会の一泊旅行と合同開催で行われましたが、宿での晩ご飯では、参加者一同和気あいあいの中、とても楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

11/7

**ふれあいまつり
2009 in**

ふれいわくわくランド開催

「ふれあいまつり2009」において毎年恒例になりました「ふくしわくわくランド」が開催されました。ボランティアサークルによる福祉スタンプラリーやゲームなど盛りだくさんの企画で、中でも給食ボランティアによる「とん汁」や母子寡婦福祉会による「わたがし」の販売は今年も大人気で列がとぎれることもなく完売となりました。

またスタンプラリーでは七つの福祉ブースをクリアすると豪華三角クジでのお楽しみもあり親子での参加も多く、またこれで一歩福祉が身近なものになったのではないかと思います。参加サークルはなでしこ・わたぼう



大盛り上がりのブース内



あっという間に売り切れてしまう、ふれまつ名物 激ウマ「ト汁」



大中のボランティアさん
お疲れ様でした～！

し・要約筆記スマイル大口・大口町手話サークル・高齢者疑似体験うさぎとかめ・Dサポート丹羽・災害救援ボランティアの7サークル、また各ブースに加えおもちゃ図書館さくら・おもちゃ病院大口などの子どもブースなど、どのコーナーも思考をこらした内容でした。さらに今年は大口中学校の皆さんがボランティアで参加され各コーナーは大変な盛り上がりようでした。今後、このイベントを通じ、福祉の体験や情報発信をしていければと考えております。

母子寡婦福祉会

秋の日帰り旅行開催

大口町母子寡婦福祉会では、去る十一月十二日(木) 会員相互の親睦と交流を目的に浜松モザイクカルチャー世界博をメインに日帰り旅行へいってきました。当日は三十名ほどの参加があり、壮大な世界各国の展覧作品を見学、広い会場ではありましたが、すべて回られた方も多数おみえになり芸術の秋を十分満喫しました。

時間 第一、三水曜日

午前十時～午後三時三十分

※十二時～十三時は閉所

第二、四水曜日

午後一時三十分～三時三十分

場所 大口町健康文化センター二階

社協相談室

担当相談員

第一、三水曜日

・ 県母子自立支援員

・ 県女性相談員

・ 民生委員

・ 身障相談員

・ 母子会代表

・ 知的相談員

社協伝言板

心配ごと相談所開設のご案内

町民みなさまの心配ごと、悩みごとの相談に経験豊かな相談員が応じます。

電話予約も可能です(待たずに相談できます)

開設日 毎月第一～第四水曜日



ひとり親家庭お祝い金贈呈事業

新たな門出を

お祝いします

社会福祉協議会では、町内にお住まいのひとり親家庭の方で大口町児童扶養手当を受給され、今春保育園、幼稚園、小学校等卒業予定のお子さんがおみえになる世帯に対し卒業と新たな門

出を祝してお祝金を贈呈いたします。

対象者 大口町児童扶養手当を受給

され今春保育園、幼稚園、小

学校等卒業予定のお子さんが

おみえになる世帯

内容 対象となるお子さん一名に

つき三千円のお祝金を贈呈し

ます

手続き 社会福祉協議会窓口におい

て申請を受付します(代理可)

期間 平成22年2月15日(月)

から3月12日(金)

時間 午前8時30分

から午後5時30分

(時間等都合がつかない場合相談可)

ご持参いただくもの

*印鑑・母子家庭等医療費受給者証

又は子ども医療費受給者証

ただし

代理申請の場合は代理の方が本人

確認できるもの(保険証等)

問合せ先 社会福祉協議会

電話 94-00060

全国ボランティアフェスティバルあいち・なごや継承事業

西尾張ブロック

ボランティアフェスティバル

が開催されます

テーマ「地域愛」

「出あい ふれあい 支えあい」

「みんなでつくろう地域力」

日時 平成二十二年一月二十四日(日)

場所 稲沢市勤労福祉会館

稲沢市朝府町5-1

参加費 無料

内容

十時三十分～講演会

講師 館林 千賀子氏

「介助犬アトムとともに」

地域で暮らして

十三時～分科会

①防災に強いまちづくり

②次世代ボランティアの育成と明るい地域づくりとの関わり

③いきいきサロン

④「傾聴ボランティア」について理

解しよう

⑤「支え上手 支えられ上手

」利用者の声を聴く

お問合せ申込み

社会福祉協議会ボランティアセンター





生活福祉資金貸付制度の見直しが行われました



生活福祉資金の貸付については、現下の厳しい雇用経済情勢に対応するため、セーフティネット施策のひとつとしてよりよく機能することを目的として、本制度の抜本の見直しが図られ、平成21年10月1日より新たに施行されることとなりました。資金の種類は以下のとおりです。なお、貸付条件等、詳しくは社会福祉協議会にお問い合わせください。

■ 総合支援資金 ■

失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯への生活資金

(1) 生活支援費

生活再建までの間に必要な生活費用

(2) 住宅入居費

敷金・礼金等賃貸契約を結ぶために必要な費用

(3) 一時生活再建費

生活を再建するために一時的に日常生活費を賄うことが困難である費用

■ 教育支援資金 ■

(1) 教育支援費

学校教育法に規定する高校、大学又は高等専門学校に就学するために必要な経費

(2) 就学支度費

教育支援費の貸付対象となる学校への入学に必要な経費

■ 不動産担保型生活資金 ■

一定の居住用不動産を有し、低所得で65歳以上の高齢者世帯の方への不動産を担保とした生活資金

■ 福祉資金 ■

(1) 福祉費

① 生業を営むために必要な経費

② 技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費

③ 住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費

④ 福祉用具等の購入に必要な経費

⑤ 障害者自動車の購入に必要な経費

⑥ 中国残留邦人等にかかる国民年金保険料の追納に必要な経費

⑦ 負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費

⑧ 介護サービス、障害者サービス等を受けるために必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費

⑨ 災害を受けたことにより臨時に必要なとする経費

⑩ 冠婚葬祭に必要な経費

⑪ 住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費

⑫ 就職、技能修得等の支度に必要な経費

⑬ その他日常生活上一時的に必要な経費

(2) 緊急小口資金

緊急的かつ一時的に、生計の維持が困難となった場合に必要な経費

■ 臨時特例つなぎ資金 ■

住居のない離職者で、離職者支援の公的給付貸付制度の申請を受理された生活困窮者に対して、資金交付までの間の当面の生活資金

お問い合わせ先 **大口町社会福祉協議会**

電話 94-0060

大口町伝右一丁目35番地 ほほえみプラザ2階

ファクス 94-0059